

発行所

株式会社FPシミュレーション

大阪市中央区備後町2-4-6 TEL:06-6209-7678

編集発行人: 税理士 三輪 厚二 FAX:06-6209-8145

◆ 令和5年 租税滞納状況

Q : 令和5年の租税滞納状況が公表されたようですが、どのような内容だったのですか？

A : 次のような内容でした。

【解説】

さきごろ、国税庁から「令和5年度租税滞納状況の概要」が公表されました。

主な内容は、次のとおりです。

- ① 令和4年度末滞納整理中のものの額
令和4年度末滞納整理中のものの額は8,949億円(前年対比101%)でした。滞納とは、国税が納期限までに納付されず、督促状が発付されたものをいいます。
- ② 新規発生滞納額
新規発生滞納額は7,997億円で、前年度と比較すると802億円(11.1%)の増加でした。なお、新規発生滞納額は、ピーク時(平成4年度の1兆8,903億円)の約4割となっています。
- ③ 滞納発生割合
令和5年度における滞納発生割合は、1.0%でした。前年と同率で低水準で推移しています。滞納発生割合とは、徴収決定済額(申告などにより課税されたものの額)に占める新規発生滞納額の割合をいいます。
- ④ 整理済額
整理済額は、7,670億円で、前年度と比較すると、566億円(+8%)の増加でした。
- ⑤ 令和5年度末滞納整理中のものの額
令和5年度末滞納整理中のものの額は9,276億円(103.7%)で、前年度に比べ328億円(+3.7%)の増加でした。

